

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和6年10月18日(金)
クラス名(年齢)	ことり組( 1 歳児)
年間テーマ	音の探究活動

## 1、活動テーマ

<テーマ>

音遊び（音の動きを見る）

<テーマの設定理由（子どもの姿）>

OTOMORIのマラカスの窓から、鈴の転がる様子を覗きこんで見ていた子どもがいたので、透明なペットボトルで、音の動きを見られるようにした。

## 2、活動スケジュール

室内遊びの時間のリラックスした時間に興味をもった子どもが自由に手に取り中に入っている物を見たり振って音を聞いたりできるようにする。

## 3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）





- ・手に取りやすい小さなペットボトル
- ・身近にある音の出る物や、大きさや色など様々な音の違いがわかる物を用意する（ビーズ、小石、ポップコーン用のトウモロコシ、など）

## 4、探究活動の実践

<活動内容>

- ・子どもに呼びかけたりせず、自然と子どもの遊びの中に出し、気になった子どもが自ら興味を持ち、手に取り、振ったり動かしたりして遊ぶ。
- ・少人数ずつゆっくり音を聞いたり、中の動きを見てたり振った時の感覚の違いなども感じられるようにする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットボトルを見つけるとすぐに手に持ち振ってみる</li> <li>・両手で持って振ってみる</li> <li>・中身を見て入っているものに興味を持ち、「これ何？」と一つひとつ確認する</li> <li>・中身を確認しながら振ったりして、音の違いや、振った時の感覚の違いに気づく</li> <li>・気に入ったペットボトルを持ち、保育者に見せたり、持って歩く</li> <li>・いろいろな種類の複数のペットボトルを集め並べてみる</li> <li>・飲む真似をしたりする</li> <li>・両手で持ってバチのように床を太鼓にして叩いてみる</li> </ul>	   

## 5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

- ・まずはやっぱり振ってみることを楽しんで、振っているうちに振っている時の感覚の違いに気付いている様子もみられた。そこからペットボトルの中に入っているものが今度は気になって「これは？」と中身を全部聞いてきたりして、気に入った中身の取り合いになった。音が鳴るものとしてつながりを感じたのか、太鼓を叩くように床を叩いて音を鳴らしていて、違う音の出し方からも音に対してのつながりを感じた。